

市長への提案 受付実績 提案・回答

令和4年7月から令和4年9月までに皆様からいただいた提案等は21件でした。

令和4年7月～令和4年9月受付分

区分	件数
福祉関係	1件
教育文化	1件
防災関係	2件
都市基盤	2件
職員・窓口	1件
環境衛生	3件
観光産業	1件
その他	10件
合計	21件

皆様からお寄せいただきました提案（匿名により回答していないものも含む）のうち、令和4年7月から9月までに文書で回答した案件を、個人情報の取扱いに十分留意した上でお知らせします。

ただし、企業等の営業活動、お礼や私的なもの、誹謗中傷、個人が特定できるものなど、公開することが適当でないとは判断したものは除いています。

寄せられた皆様からの提案は、市長が目を通し、竹原市のより良いまちづくりに役立たせるようにしてまいります。

○防災関係

標題	二級河川賀茂川について
提案の趣旨	賀茂川の流が滞っているが、管理上問題はないのか。
回答	<p>二級河川賀茂川の流が滞っているというお問い合わせを受けまして、気象状況や現地の状況を確認しました。</p> <p>昨年と今年の月間降水量を比較したところ、3月を除いたすべての月で降水量が減少していること、とりわけ8月の降水量が昨年の445.0mmに対し、今年は86.0mmと大きく減少していることから、賀茂川の流量も減少したことが想定されます。</p> <p>これらのことを踏まえ現地の状況を河川管理者である広島県とともに確認したところ、例年と比べ流量は少なく見えるものの、河川管理上問題のない程度であると広島県が判断しております。</p> <p>今後とも広島県と連携し、適切な維持管理に努めてまいります。</p>
担当課	建設課

○都市基盤

標題	竹原市の水道事業の変更について
提案の趣旨	竹原市は今度、竹原市の水道事業を変更し、「広島県水道広域連合企業団」に入る計画が進められているが、住民に対しての説明会を早急に開いてほしい。
回答	<p>本市の水道事業の広島県水道広域連合企業団への参画につきましては、住民の代表である市議会への幾度にわたる説明を経て、令和4年9月の第3回竹原市議会定例会において承認されました。今後は、令和4年11月の企業団設立、令和5年4月の事業開始をめざしてまいります。</p> <p>本市水道事業の現状や課題を踏まえ、企業団に参画することについて、皆さまに幅広く広報していくことが重要であり、今後もより丁寧な周知に努めてまいります。</p> <p>このため、広報たけはらや市ホームページへの掲載をはじめ、企業団との共同によるリーフレットや新聞広告など、様々な媒体を活用し、市民や事業者など関係者の皆さまへ、企業団への移行について周知してまいります。</p> <p>水道サービスの提供は住民生活に直接影響するものでありますので、今後も皆さまに対して適切に情報提供を行ってまいります。</p>
担当課	水道課

○環境衛生

標題	ごみ袋の変更に関して
提案の趣旨	<p>以前の市指定ごみ袋で出したところ回収してもらえなかった。市に問い合わせた所、移行期間が過ぎた物は使えないとの回答だった。</p> <p>材料費の値上げなどが理由で使えないならやむを得ないが、SDGsが叫ばれている現状で時代に逆行する施策ではないか。以前の袋を使えるようにしてほしい。</p>
回答	<p>本市においては、適切なおみの分別と出し方を徹底するとともに、ごみの減量及び資源化を進めることを目的に、ごみの排出段階において、これらを意識できる仕組みとして、令和3年10月1日から家庭ごみの有料化を実施しています。</p> <p>実施に伴い、ごみの分別方法と指定ごみ袋を変更することとし、新しい指定ごみ袋は、色の変更とともに、価格について、それまでの「ごみ袋代のみの価格」から「ごみ処理の手数料を含む価格」に増額となりました。</p> <p>また、実施日から令和3年12月30日までの3か月間については、移行期間として、以前の指定ごみ袋を使用することができるものとしたものです。</p> <p>以前の指定ごみ袋が使用できるとした場合には、新しい指定ごみ袋と価格が異なり、負担額に違いが生じてしまうため、公平性の観点から課題等があるものと考えます。</p>
担当課	市民課

○観光産業

標題	プレミアム商品引換券の配付の仕方について
提案の趣旨	費用削減の観点から、同一世帯への配付は同一封筒にまとめて送付した方が良いのではないかと。
回答	<p>この度は、竹原市プレミアム付き商品券をご購入いただきありがとうございます。</p> <p>購入の申込については、勤務先で複数の方の申込みを1枚の申込書にとりまとめるケースや同一世帯のご家族でも別々に申し込まれたり、2枚以上で申し込まれたりするなど様々なケースがあった中、短時間での返信作業であったこと、また、ミス（トラブル）を回避するため、申込いただいた方お一人ずつに引換券を発行し、郵送させていただきました。</p> <p>市といたしましては、常に事務作業の効率化や事務経費の削減などを意識しながら、引き続き施策の実施に取り組んでまいりたいと考えております。</p>
担当課	産業振興課

○その他

標題	忠海港ライブカメラについて（市港湾局管理分）
提案の趣旨	以前はリアルタイム配信のみだったが、今年7月の配信再開以降は、12時間前までの録画配信もされている。低画質であっても、地元の方々や船を日々利用されている方々からすれば、プライバシーの侵害に関わってくる可能性があるのではないかと。リアルタイム配信だけに戻すよう検討をお願いしたい。
回答	<p>結論からお伝えしますと、「当面リアルタイムのみに変更し、引き続き地域住民や視聴者等からのご意見をいただきながら検討する」といたしました。</p> <p>遡る録画配信については、観光客が混雑状況を把握するためには、「どのように混雑していき解消したのか」といった、前後の状況を遡ることが必要との判断で行ってまいりました。</p> <p>またプライバシーについては、解像度を落とすことで対応しております。</p> <p>しかしながら、解像度を落としても背格好から人物が特定される可能性があること等、総合的に判断した結果、当面リアルタイムのみに変更し、引き続き地域住民や利用者からのご意見をいただきながら検討することといたしました。</p>
担当課	建設課